

【短期アメリカ【カリフォルニア】留学】
2023年度 第16回 Pacific Rim プロジェクト
アメリカステージ受講者募集

1. プロジェクトの目的と概要

本学の教育目標のひとつは、「国際社会に対応する幅広い教養を身につけた人格の形成を図り、現代社会に貢献する優れた芸術家、デザイナーならびに教育研究者等を育成する」ことです。この人材育成を目的に、2006年から米国のアートセンター・カレッジ・オブ・デザインとPacific Rimプロジェクトを実施してきました。本プロジェクトは、社会問題や日常的なテーマを取り上げ、そのテーマに対して美術・デザインの力でどう提言できるか、グループで研究していきます。



2019年アートセンターヒルサイドキャンパス内にあるプロジェクトルームの様子



2019年アメリカステージ最終発表会 展示の様子

2. 今年度のテーマ

16回目となる本プロジェクトは、「L A x TOKYO RE•SET」をテーマとして、都会のカオスの中に、美しさと意味を見出すことに取り組みます。

このプログラムは、回想（過去について考えること）、熟考（一般的に深く考えること）、再設定（再考や再評価のために一時停止すること）を促し、壊れやすい現在の人間関係や天然資源について再考させることを目的とします。そのために、パブリックスペース（誰にでも開かれている）、プライベートスペース（特定のグループのみが利用できる）、親密なスペース（人々が触れ合うほど近くにいることを意味する）のような空間のあり方を考えていきます。

成果物としては、インタラクティブなインスタレーション、オブジェ、ファニッシング（インテリア：家具、インテリアデザインなど）が考えられます。

3. プロジェクトの期間

本プロジェクトは、アートセンターのヒルサイドキャンパスにて、2023年9月から12月中旬までの全14週間で実施されます。10月下旬の「中間発表」、12月初旬の「最終発表」を節目として行います。

4. 参加学生（予定）

多摩美術大学から学部生および院生10名、アートセンターから学部生および院生10名。

つきましては、本プロジェクトを受講する学生を次の通り公募します。

募集人数：10名

出願資格：次の項目に該当する者

- ・演劇舞踊コースを除く、美術学部2・3・4年生、大学院美術研究科博士前期（修士）課程1年生。
※作品制作をしている学生が審査対象となる。
※渡航前に八王子キャンパスで打ち合わせ / 作業をすることがあります。
上野毛の学生は、八王子キャンパスまでの交通費を負担することに承諾する者。
- ・2022年度までの単位修得状況および成績が良好な者。
- ・英語でのコミュニケーションに積極的な者。
- ・TOEIC400点相当以上、TOEFL PBT435以上、TOEFL iBT41以上、IELTS 5.0以上、英検2級以上、CASEC500点以上のいずれかに該当する者。
- ・所属学科の学科長・教務主任の承認を得られる者。
- ・米国への渡航および滞在にかかる費用（約60万円）を負担できる者
※条件により日本国籍または永住が許可されている方を対象に奨学金（月8万円）が給付されます。
詳しくは別紙をご覧ください。
- ・渡航前ミーティング、帰国後の報告書作成完了までメンバーとして積極的に参加・協力出来る者。
※2023年9月から12月中旬は本プロジェクトに集中して参加してもらうことから、プロジェクト以外の授業を受けることは出来ません。
- ・心身ともに留学生活に適応できる健康状態であること。
- ・出願時に前期学費を滞納していないこと。期日までに納入出来ない場合は、学費延納願を届出ていること。
- ・応募時、並びに派遣時に休学していないこと。

単位について：プロジェクトの評価をもって、本学が適当と認めた科目について、本学における授業科目の履修により修得した単位とみなします。原則として、所属学科開講の進級必要要件科目に限ります。（事前にカリキュラム、授業時間数を勘案し、確認します。）

※受講希望者は、プロジェクトを受講できない場合を考えて履修登録を行ってください。

評価方法：プロジェクト中の活動状況、中間発表、最終発表、提出物の内容等、アートセンターおよび本学の教員の評価をもとに総合して評価します。

出願期間：2023年4月17日（月）午前10時00分～5月12日（金）午後16時30分（時間厳守！）

出願手続：上記、出願期間中に以下のフォームで、情報の登録および応募書類の提出を必ず行うこと。

「2023年度 Pacific Rim アメリカステージ申請フォーム」

<https://form.run/@intl-ex-1677220651>



▶ステップ1：以下の1~9の書類を用意してください。

1、4、5、6の様式は本学ホームページ国際交流のブログからダウンロードできます。

1. 申込書（写真貼付）
2. 志望理由書（和文 A4 サイズ 1 枚、1200 字程度、様式自由 ※学籍番号・氏名を明記すること）
3. 成績表【和文】（修士 1 年生は学部 4 年次の成績が記載されているもの。学部 2 年生以上は、キャンパススクエアで出力したものでも可。）
4. 保証人同意書
5. 所属学科同意書
6. 認定対象科目表（所属研究室の学科長、教務主任もしくは大学院教務委員が記入すること）
7. 英語力を証明する書類（各種検定試験のスコア、合格した級がわかるもの）
8. パスポートのコピー（パスポート保持者のみ）
9. 作品資料（以下の条件で作成すること）
 - ・ A4 用紙 1 枚程度
 - ・ 面接時に持参するポートフォリオや作品のうち、特に説明したい作品 1 点のカラー画像を 2~4 枚 ※画像が A4 用紙の半分以上を占めること。
 - ・ 作品のタイトル、作品の説明文（和文で 5 行程度）、学籍番号、学科・専攻、学年、氏名を記載すること。

*受講が決定した人のみ、後日、健康診断書を提出していただきます。（大学発行のもので可）

▶ステップ2：「2023 年度 Pacific Rim アメリカステージ申請フォーム」にアクセスし、各種必要情報を登録すること。また、以下の注意事項を守り、応募書類もアップロードすること。

注意事項：

- ・ 上記 1~9 の書類を、A4 サイズで 1 つの PDF データにまとめて提出すること。（各データを分割しての提出や、印刷物の提出は受け付けない）。
- ・ PDF データにまとめる際は、上記の応募書類の順番を必ず守ること。不備がある場合は、応募を受け付けない可能性があるので注意すること。
- ・ データの容量は 10MB 以内に収めること。

選考内容・日程：

1 次（書類）選考の結果は、5 月 19 日（金）に Email にて通知します。

2 次（面接）選考日：5 月 25 日（木）

選考方法：デザインおよび英語の教員による面接

選考場所：オンライン（ZOOM）

※詳細は、1 次（書類）選考通過者にお伝えします。

持参物：ポートフォリオまたは作品

- ・ ポートフォリオにくわえて、現物の作品を画面上に映すことができる
- ・ 各作品について、簡単な説明を書き記すこと（日本語・英語併記）
- ・ 面接中のメモや原稿などの読み上げ等は不可とする。
- ・ 映像作品の場合は、2 分以内に編集し、画面共有して上映することができる
- ・ 面接時間の都合上、映像を全て発表できない可能性があるため、発表方法は工夫すること

結果発表：5 月 26 日（金） ※Email または電話で連絡します。

問い合わせ先：八王子キャンパス本部棟 2F 国際交流センター

以上

2023年度 Pacific Rim アメリカステージ受講者向け 給付型奨学金について

独立行政法人日本学生支援機構の2023年度海外留学支援制度(協定派遣)申請プログラムに Pacific Rim Project が採択され、プロジェクト受講学生に奨学金が給付されることとなりました。奨学金受給希望者は下記の内容を確認のうえ申請してください。

記

1. 応募資格 (日本学生支援機構が掲げる派遣学生の資格・要件に準ずる)

- ① 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者 (特別永住者を含む)
※外国人留学生は対象外
- ② 「TOEIC400 点相当以上、TOEFL PBT435 点以上、TOEFL iBT41 点以上、IELTS (Academic Module) 5.0 以上、英検 2 級以上。CASEC 500 点以上」、もしくは、「前年度の英語成績で成績評価係数 2.30 以上 (3.00 満点)」
- ③ 多摩美術大学における学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ前年度 (2022 年度) の成績評価係数が 2.30 以上 (3.00 満点) の者

【計算式】※小数点第 3 位を四捨五入して算出すること

$$\frac{(S+A \text{ の修得単位数}) \times 3 + (B \text{ の修得単位数}) \times 2 + (C \text{ の修得単位数}) \times 1 + (D \text{ の修得単位数}) \times 0}{\text{総登録単位数}}$$

総登録単位数

- ④ 経済的理由により、自費のみでのプロジェクトへの参加が困難な者 (日本学生支援機構第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先とします。)
- ⑤ プロジェクト参加にあたり、必要な査証を確実に取得し得る者
- ⑥ プロジェクト終了後、在籍大学等に戻り学業を継続し、在籍大学等の学位を取得する者又は卒業する者
- ⑦ 本制度以外の、プロジェクト参加のための奨学金等 (渡航に係る費用及び返済が必要な貸与型奨学金や学資ローンは含まれない) を受ける場合、当該奨学金等の支給月額 (複数の団体等から受ける場合は合計金額の月額換算額) が、本制度による奨学金月額を超えない者
※本制度以外の奨学金等を受取る際、奨学金等支給団体側が、本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、ご注意ください。
※日本学生支援機構が実施する「第一種・第二種奨学金」(貸与型) との併給は可能です。
※日本学生支援機構が実施する「給付奨学金」との併給は認められません。
※「官民協働海外留学支援制度~トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム~」との併給は認められません。

- ⑧ 外務省の「海外安全ホームページ」上の「レベル 2：不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域以外に派遣される者
- ⑨ プロジェクト期間中及び終了後、学習成果、海外での経験・プロジェクト内容、進路への影響の記述及びアンケート項目への回答（参加前・参加後）等、積極的に協力ができる者
- ⑩ 英語力の推移を測るため、プロジェクト開始前・終了後に CASEC を受験してもらう。その際の受験料は、支給される奨学金から支出してもらう。（受験方法は本学の指示に従うこと）

2. 奨学金月額

月額最大 8 万円（プロジェクト期間 4 か月 最大 32 万円）

3. 応募手続

「1. 応募資格」に記載の ②英語力を証明する書類、④収入を証明する書類を用意し、出願期間中に「2023 年度 Pacific Rim アメリカステージ申請フォーム」にアップロードしてください。 <https://form.run/@intl-ex-1677220651>

※上記の英語能力を証明する書類の写しが提出できない者は CASEC を個人で受験し、スコアを提出すること (<https://casec.evidus.com/>)。CASEC は個人の能力に合わせてテスト問題を変化させていく、適応型のテストシステムで、試験時間の平均は約 40 分～50 分です。コンピュータを利用しているため、その場で採点し、テスト終了後、すぐにスコアが表示されます。

※収入証明書は、2023 年 4 月 1 日時点の学籍身分(見込)によって、以下の通り異なります。

■美術学部生：2021 年 1 月～12 月における世帯の収入・所得が証明できる書類
(父・母両方の源泉徴収票、確定申告書の写しなど)

■大学院生：2021 年 1 月～12 月における学生本人の収入・所得を証明できる書類
(配偶者に定職収入がある場合は、これも含む)

※収入については多くの場合、父親が「主たる家計支持者」母親が「従たる家計支持者」となり、両方の収入が正確に証明できる書類により審査されます。ご両親とも収入がある場合はそれぞれの源泉徴収票等をアップロードください。

※母親に収入がない場合は、母親の「収入が 0」ということを証明できる所得証明書等をご提出ください。

※2021 年 1 月～12 月の間に転職や退職された場合には、別途書類を提出いただきますのでご了承ください。

3. 出願期間：2023 年 4 月 17 日（月）午前 10 時 00 分～ 5 月 12 日（金）午後 16 時 30 分（時間厳守！）

【問い合わせ先】

本部棟 2 階 国際交流センター

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp

以上

提出日： 2023 年 月 日

2023年度 Pacific Rim Project America Stage(第16回) 参加申込書

フリガナ	セイ		メイ		印	写真貼付 1. 半身脱帽、無背景 2. 縦4cm、横3cm 3. 3ヶ月以内に撮影したもの	
氏名	姓		名				
英語氏名	(family)		(first)		(middle)		
生年月日	年	月	日	年齢	性別		国籍
				歳	男 女	学籍番号	
所属	大学院	美術	研究科	専攻	領域	年	
	大学	美術	学部	学科	専攻・コース	年	
現住所	〒 -					電話番号	
						携帯番号	
						E-mail	
語学力 (TOEFL, 英検など)	試験名	スコア・級		受験時期		年 月 受験	
	試験名	スコア・級		受験時期		年 月 受験	
	試験名	スコア・級		受験時期		年 月 受験	
海外渡航 (在留) 歴	開始時期	年	月	期間(年、月、週、日)	渡航先(国・地域)	目的(留学、観光など)	
		年	月				
		年	月				
		年	月				

保証人同意書

2023年 月 日

多摩美術大学学長 殿

私は、私が保証人となっている

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ の 2023 年度 Pacific Rim アメリカステージ参加に同意し、

参加に係る一切の事柄について責任を負います。

保証人 住 所 :

電話番号 :

氏 名 :

印

所属学科同意書

2023年 月 日

多摩美術大学学長 殿

美術学部 _____ 学科 _____ 専攻・コース _____ 年生

美術研究科 _____ 専攻 _____ 領域 _____ 年生

氏名 _____ (学籍番号 _____) の

国際協働教育 Pacific Rim Project アメリカステージへの参加応募に同意します。

所属 _____

所属学科長または教務主任 署名 _____

※大学院生は大学院教務委員でも可。

